

2017年2月27日
東日本旅客鉄道株式会社水戸支社
株式会社アトレ

2018年春、駅ビルに全国初の本格的サイクリング拠点をオープンします！

～ ペルチ土浦リニューアル ～

JR東日本グループは、お客さま・地域の皆さまのニーズに対応し、魅力あるサービス・機能を駅に集積することで、「駅を中心とした魅力あるまちづくり」を推進しています。

このたび、茨城県はサイクリングコース「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の整備・利用促進の取組の一環として、茨城県が事業主体となり土浦駅の駅ビル「ペルチ土浦」において2018年春に、サイクリング拠点を整備する計画を進めることとなりました。

これに合わせて、JR東日本水戸支社と駅ビル運営会社であるアトレは、「ペルチ土浦」のリニューアル工事に着手します。首都圏からのサイクリストの誘客や、地域の情報発信など、街との連携を深め街の活性化に寄与する「コト消費型の駅ビル」として賑わいの創出を目指すとともに、地域の皆さまに新しい価値をご提供します。

1. サイクリング拠点について

開業時期：2018年春

事業主体：茨城県

所在地：茨城県土浦市有明町1-30ペルチ土浦B1F・1F

整備面積：B1F/約380㎡(約115坪)、1F/約580㎡(約175坪)

合計/約960㎡(約290坪)

整備内容：自転車販売・レンタサイクル、情報発信コーナー、修理・組立スペース、シャワー付き更衣室、レンタサイクル保管スペース、コインロッカー等

2. 駅ビル「ペルチ土浦」リニューアルについて

ペルチ土浦は、2009年7月の開業から7年を迎えました。この間、中心市街地を取り巻く環境が大きく変化し、駅周辺のマーケット状況も厳しさを増しています。そこで、周辺自治体で進めるサイクリングコース「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の整備・利用促進の取組と連動し、サイクリング拠点整備を軸に、地域価値の創造と賑わい、交流人口の増加に資する、筑波・土浦・霞ヶ浦エリアの観光拠点化を目指した、駅ビルリニューアル計画を進めることとなりました。

新しいコンセプト・ターゲットのもと、サイクリングを中心としたアクティブなライフスタイルの提案によって「コト消費」を生み出す、単にモノを売ることに留まらない新たな駅ビル像の構築を目指しています。

2018年春には第一期リニューアルとして、サイクリング拠点の開業にあわせて、B1F・1Fにサイクリストサポートショップ、お客様用駐輪場のオープンを予定しています。

2018年秋以降には第二期リニューアルとして、2F・3Fに地産地消のレストラン、カフェゾーン等のオープンを計画中です。今後の土浦駅ビルにどうぞご期待ください。

3. 駅ビル「ペルチ土浦」リニューアル概要

コンセプト：サイクリングを中心としたアクティブなライフスタイルの提案

ターゲット：サイクリスト(観光客、ビギナー、上級者)、地域住民

予定業種：サイクリング拠点、サイクリストサポートショップ(コンビニ、ドラッグストア、リラクゼーション)、レストラン、カフェ、お客様用駐輪場等

スケジュール：第一期オープン B1F～1F 2018年春予定

第二期オープン 2F～3F 2018年秋以降予定

※現時点での計画であり、今後変更となる場合がございます

4. 駅ビル「ペルチ土浦」概要(2017年2月現在)

所在地：茨城県土浦市有明町1-30

営業時間：10:00～21:00(不定休) ※一部ショップにより営業時間が異なります。

構造：SRC造、地下1階～地上6階

延床面積：17,385㎡

店舗数：24ショップ

運営会社：株式会社アトレ(本社所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：石司次男)

【お問合せ先】株式会社アトレ 総務部 広報室

担当：阿座^{あざかみ}上、鯖^{さばと}戸 TEL:03-5475-8300